



令和8年度
学校だより

雄飛

令和8年6月11日発行
第3号
南城市立佐敷中学校

学校教育目標：お互いの「よさ」を認め合い、主体的に考え、行動する生徒の育成
共通スローガン：小さいことほど丁寧に 当たり前のことほど真剣に

島尻地区中体連夏季大会

5月30日(土)から開催された地区中体連夏季大会が、無事に終了しました。どの部活動の生徒も、これまでの練習の成果を発揮しようと、最後まで粘り強く競技に取り組む姿が見られました。大会に向けて努力を積み重ねてきた日々そのものが、大きな成長につながっています。

また、保護者の皆さまには、日頃からの励ましや送迎など、多方面でのご支援をいただき、心より感謝申し上げます。

各競技で熱戦が繰り広げられた結果、7月21日(火)から始まる沖縄県総合体育大会に島尻地区の代表として、本校からは次の競技が出場します。県大会での活躍も期待しています。

《島尻地区代表》

- 男子バスケットボール部 【優勝】
- 女子バレー部(知念・佐敷合同チーム) 【3位】
- 女子バドミントン部 【団体5位・個人5位】
- 男子バレー(琉球アスリート佐敷) 【5位】
- 女子ソフトテニス部 【団体6位】
- 男子バドミントン部 【個人6位】
- 女子空手 【団体優勝・総合優勝】



残念ながら予選で敗退し、今大会で引退を迎えた生徒もいますが、日々の練習に励み、仲間とともに戦い抜いた経験は、これからの大きな力となります。部活動で学んだ「最後までやり抜く力」や「仲間と支え合う気持ち」を、これからの学校生活に生かしていってほしいと思います。

生徒総会



6月5日(金)に、生徒総会を開催しました。昨年度の活動報告と今年度の活動計画を確認した後、「より良い学校・より良い学級をつくるために」をテーマに、各学級から学級目標と具体的な取り組みの発表がありました。

目標を立て、実行し、振り返り、必要に応じて改善するというサイクルを積み重ねることで、学校は確実にアップデートされていきます。

生徒一人ひとりが主体となり、より良い学級づくり・学校づくりに取り組んでいきましょう。

地域との連携

5月19日(火)にはコミュニティースクール(CS)学校運営協議会、5月29日(金)には民生委員児童委員の皆さまによる学校訪問がありました。

学校や地域の現状、今後の連携の方向性について情報共有を図ることができ、地域とともに子どもたちを育む体制をさらに強める機会となりました。